# 2022 年度末報告書(実行団体)

● 提 出 日 : 2023年 4月 10日

● 事 業 名 : 「コ・ワーケーション事業」による九州の地域活性化

● 資金分配団体 : 九州地域ソーシャルビジネス・コンソーシアム (公益財団法人九州経済調査協会・一般財団法人ユヌス・ジャパン)

● 実 行 団 体 : 九州コ・ワーケーション推進コンソーシアム(幹事団体:有限会社トラスト)

### ① 実績値

### 【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗
					状況
					*
①コレクティブハウス	①物件数	1件	2024年4月	物件は確定済み。2023年5月に賃	3
				貸契約を締結予定	
①コレクティブハウス	②入居者数	4人(最大5名)	2024年4月	0名	3
①コレクティブハウス	③問合せ数	20 件	2024年4月	0名	3
①コレクティブハウス	4)内覧数	15 名	2024年4月	0名	3
①コレクティブハウス	⑤関係人口(地域イベント	100名	2024年4月	30名(物件周辺の地域コミュニテ	3
	参加·DIY·情報リリース先)			ィリーダーや建築家の方など)	
①コレクティブハウス	⑥居住者満足度	80%	2024年4月	居住者未定	3
①コレクティブハウス	⑦コモンスペース利用者	11 名	2024年4月	0名	3

②一般社団法人リエートス	①入会者(会費支払う方·プロボノ・メンター含む)	10 名/社	2024年4月	16名アントレプレナー会員 8社メンター会員 8名(内理事5名)プロボノ会員 4名	1
②一般社団法人リエートス	②賛助会員(個人含む/ボランティアあり)	10 社/名	2024年4月	サポーター会員 14名 法人サポーター会員 1社	1
②一般社団法人リエートス	③起業家支援数(広報協力など)	20名	2024年4月	2022 年度: 12 名/社 事業通算: 70 名/社	3
②一般社団法人リエートス	④起業サポート数	新規5社	2024年4月	2022 年度:2 名/社 通算:8 名/社	3
②一般社団法人リエートス	⑤イベント開催数	10 回	2024年4月	2022 年度: 12 回 (月例イベントの み) 他にも多数あり 事業通算: 28 回	1
②一般社団法人リエートス	⑥イベント参加者数	1000名	2024年4月	2022 年度: 750 名 事業通算: 1475 名	1
②一般社団法人リエートス	⑦入会問合せ数	10件	2024年4月	2022 年度: 18 件 事業通算: 25 件	1
②一般社団法人リエートス	⑧SocialLinks 登録数	10 社/名	2024年4月	0 社	2

<sup>\*</sup>進捗状況:1計画より進んでいる、2計画どおり進んでいる、3計画より遅れている、4その他

#### ② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み

1.達成の見込み

#### 2.アウトカムの状況

A:変更項目

☑変更なし □短期アウトカムの内容 □短期アウトカムの表現 □短期アウトカムの指標 □アウトカムの目標値

#### 3.(任意)活動に関する報告

<コレクティブハウス>

- 1 物件決定の経緯
- ① 物件は北九州市門司区にて最終決定。 < POST & Co > と命名

きっかけは、門司の移住者サポートや地域コミュニティリーダーをされている菊池氏と情報交換のための面談を行い、門司港の空き家問題解決のため活動中の池上氏を紹介していただいたこと。面談の後、本事業に適切な物件が見つかり、池上氏が購入。この物件を弊社で借り上げて、コレクティブハウスとして、リフォーム後に運営開始予定。地域コミュニティリーダー菊池氏と連携することで、池上氏と菊池氏にとっては、地域に"よそ者"との出会いによる創発が生まれることを期待でき、当方にとっては"適切"な借上げ物件と地域コミュニティとの連携が可能になると考えられる。

2023 年 4 月以降、物件オーナーになる池上氏と借り上げ家賃の価格と物件修繕費の負担割合について調整を行う。また、コレクティブハウス 収益化に向けた事業プランの見直しを行い、「居住者・テナント家賃収入」+「シェアハウス」+「ウィズスクエア門司港」(レンタルオフィス・コモンスペース)としての運営を検討する。

### 【物件の利用計画】

1階フロア: 入居者および会員制サービス加入者が家族や仲間のように交流ができるコモンスペース (入居者以外もサービス利用可)

2階フロア:2世帯居住:SOHO(自宅兼事務所利用)

3階フロア:スタート時 1世帯居住 ⇒ 後々、シェアハウス

今後の課題は、リフォーム費用を抑えること。①資材の低コスト調達、②設備の現物調達(メーカー等にアプローチ)③クラウドファンディングで支援者募集を実施する予定。

②物件の候補/購入のハードル

物件の決定に至るまでの過程で、検討した物件の一部とハードルになった事項は以下の通り。

- 1. 購入の場合、抵当権が不可のためにローンが組めず、資金繰りの再考が必要となった。
- 2. 古民家はリフォーム費用が掛かりすぎるという大きな欠点があるとわかった。
- 3. 既存の不動産市場においては、複数の空室のある物件は市場価値が低いため流通市場にのらないため、空室のある物件情報が確保できなかった。
- 4. 既存の不動産市場においては、利益が優先されるため、社会的意義の理解が深まらず、民間の不動産業との協業が難しかった。

< 物件候補> 六本松物件・ゲストハウス一棟貸/福島八幡宮旧市街地(古民家)/黒川町南仙荘 伝建地区(古民家)/三好不動産唐人町(アパート)、城南区七隈一棟アパート 2 棟、糸島一戸建て、福津市古民家

#### 3 事業運営における気づきと課題

① 関係人口という指標

地域コミュニティにおいての「サードプレイス」と「関係人口」にタウンコレクティブの親和性と可能性を感じた。

- ② タウンコレクティブという発想 生活は複数の家屋に分かれてし、共同スペースを設けて交流するスタイルも有効と考えられた。
- ③ 地域コミュニティとの連携模索

人口減少の地域には、解決しようとする地域リーダーやコミュニティが存在することがわかり、協業ができれば可能性が広がることがわかった。

<社会起業家コミュニティ・リエートス>

【会員数】は、以下の通り、増加している。

■2022 年 4 月

アントレプレナー会員 6 社

メンター会員 4名

■2023年3月末

アントレプレナー会員 8 社

メンター会員 8名(うち理事は5名)

プロボノ会員 4名

サポーター会員 14名

法人サポーター会員 1社

1 社会起業家のサポートにおける課題と進捗

毎月1回開催する定例イベントや直接のサポートの中での気づきとサポートのポイントは、以下の通り。起業家の中でも特に社会起業家の支援は難易度が高いと感じており、課題が明確化されつつある。

① 入会審査と基準

入会面談において初の不合格者があり、入会基準の再考が必要になった。

検討が必要な項目として、全員合格を目指すのか、リエートスの存在理由は何か、基準以外に必要な事は何か、を理事会で話合い、2 つの施策を導き出した。

- ■入会基準の追加
  - 1. コミュニティへ参加(参画)すること
  - 2. 事務局面談を複数回実施
  - 3. 必要に応じて専門家相談日を推奨
  - 4. 入会申請時にマインドセットを確認
  - 5. 入会審査の実施
- ■アントレプレナー会員の種別を細分化
  - 1. 学びステージ L(Learning) ステージ ※事務局のサポートを受けながら、マインドセットやスキルアップを行う

- 2. 育成支援ステージ M ステージ(Mentoring) ※メンタリングを実施する
- 3. 居場所ステージ S ステージ(Sourcing & reSource) ※目的は人脈づくり
- ② メンタリングの質を向上

サポートするメンターが、起業家の行動変容がなかなか起きずモチベーションダウンした。それにより、メンターとの関係性も良好でなくなることが問題になった。理事会では、メンターの選定理由は何か、入会審査のメンター参加はありか、シード時に必須な事は何か、メンターにはどのようなサポートが必要かなどを話し合った結果、メンターの基準と基本になるサポート内容を決めて運用していくことを決めた。また、アントレプレナーには、心得の浸透を図ることが重要と分かった。

2 今後の組織運営について

事業終了後を見据えた自走のため、ゆるやかに会員数の拡大と収益化の準備を行った。

① ネットワーク構成の再考

メンバーの拡大同時に社会起業家をサポートする組織との連携をしているが、さらなるコラボ先の開拓を継続していく。併せて、企業との 接点も持った。

② 目指すコミュニティの明確化

自分たちが目指す「孤独をなくす」コミュニティを明確にすることで、居場所として本当に必要とする人に参加してもらえるようにする。

③ イベントの継続

イベント参加者は、おおむねソーシャルビジネスに関心が高い傾向にあることが分かった。参加者も開催ごとに増えており、1年間の参加者だけで 750 名を超えている。今後の全国展開を視野に入れ、東京でのイベントにも力を入れた。

④ 運営サイドの人間磨き

早朝勉強会の開催(ヒューマンハーバー 副島社長との朝会)

- 3. 協賛・共催、NPO等との協働、学術研究機関等との協働、その他団体等との協働など)
- ① YYコンテストとの連携
- ② 九州大学 SBRC との連携(コラボイベント)
- ③ 徳島面談&フィールドワーク

- ④ バンコク・ユヌスセンター ファイズ先生と意見交換
- ⑤ ココネット 河合社長 物件の視察
- ⑥ 事業構想大学院大学にて講義(2023年3月6日)
- 4. 社会起業家マッチングシステム「Social Links (ソーシャルリンクス)」の開発
- ① 目的:ソーシャルビジネスの浸透と社会起業家の成長により社会課題の解決へ貢献する
- ② 特徴:ソーシャルバリューを見える化し、エントリーの評価項目へ導入
- ③ 効果:発注サイドは『SocialLinks』を利用することが優良企業の証になる
- ④ 課題:・開発スケジュールの遅延
  - ・入金処理の運用と機能の調整

#### ③ 広報に関する報告

1. シンボルマークの使用状況

**☑**自団体のウェブサイトで表示している □広報制作物に表示している

- □報告書に表示している □イベント実施時に表示している □その他
  - →「その他」を選択した場合は記載してください(自由記述):

### 2. 広報

- 1.メディア掲載(TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等)
  - ①日本経済新聞への掲載(2023年2月3日)
  - ②FM ラジオ番組「トリプルウィン」出演
- 2.広報制作物等
  - ① 啓蒙のための Web サイトのリリース【ともに暮らす.com】

制作時期:2021年

https://tomonikurasu.com/ 更新 43 回/アクセス数 2 万回

- ② 一般計団法人リエートス 紹介動画作成
- ③ 一般社団法人リエートス イベント用ポスター制作

3.報告書等

提出無し

4.イベント開催等(シンポジウム、フォーラム等)

<主催・定例イベント>

① 2022年4月2日

孤独のない未来のために【岡田 昌治先生 特別講演『社会課題を解決する「ソーシャルビジネス」の核心とは』&社会起業家交流会申込 57名

② 2022年5月7日

その商品/サービス、顧客の課題解決してますか?【ソーシャルビジネスワークショップ】~商品/サービスの顧客価値を検証する~ 申込 53名

③ 2022年6月4日

【ソーシャルビジネス視察・体験】「海であそび」「海でまなび」「海をまもる」活動を知ろう!ビーチクリーン体験 & 座談会 in 宮地 浜海水浴場

申込 6名

④ 2022年7月2日

【もっと自由にミライを描こう!吉藤オリィ『あなたの"夢中"が世界を変える』 参加者 105 名(内訳 リアル 福岡:17 名 ・オンライン :26 名・リアル東京 :38 名・アーカイブ:24 名)

⑤ 2022年8月6日

社会起業家サポートコミュニティ「リエートス」 説明会・個別相談会 参加者 2名(内訳・リアル 福岡:2名) ⑥ 2022年9月3日

【マルシェ&トーク】『social good DAY!』(リエートス 二周年記念イベント) 参加者 42 名(内訳・リアル 福岡: 32 名・オンライン: 10 名)

⑦ 2022年10月1日

ソーシャルビジネスのデザイン講座・ワークショップ/ビジネスが伝わるブランディングのためのデザイン 参加者 40 名(内訳・リアル 福岡:9 名・オンライン:31 名)

⑧ 2022年11月5日

ソーシャルビジネス実践講座・高木俊介氏『社会問題の解決としての起業~精神科医と醸造業の二足のわらじから~』&【ソーシャルグッドな文化祭】

参加者 229 名

9 2022年12月3日

『第 9 回 SDGs ソーシャル・ビジネス・ネットワーキング・ラボ ~ 信頼がもたらす経済効果 ~』 「九州大学 SBRC」 & 「一般 社団法人リエートス」合同トークセッション

参加者 56 名(内訳 福岡:30 名 オンライン:26 名)

⑩ 2023年1月14日

ソーシャル・ビジネス・トーク リディラバ安部氏が語る『社会を切り開く!2023年に進むべき社会課題解決の道筋とは』参加者 41名(内訳 銀座:14名 福岡:16名 オンライン:4名 アーカイブ:7名)

① 2023年2月4日

社会起業家サポートコミュニティ「リエートス」 説明会・個別相談会 参加者 4名 (内訳 福岡:2名 オンライン:2名)

② 2023年3月4日

ソーシャルグッドな【マルシェ&トーク】『Social Good DAY』

参加者 117名 (内訳 福岡:32名 東京:68名 オンライン:17名)

他多数

<出展>

- ① オルタナイベント「オーガニックライフスタイル EXPO2022」出展 2022 年 9 月 16 日~18 日 東京
- ② リエートス 海外ビジネスフェアに出展
  - ・イベント名: WAOJE Global Venture Forum 2023 in Bangkok
  - ·開催日:2023年2月10日~11日
  - ・場所:バンコク クイーンシリキットコンベンションセンター(QSNCC)
  - ・出展概要:日本人スタッフがブースに常駐し、リエートスの活動をプロモーション動画の投影、支援している社会起業家のサービス や商品の説明を来場者に対して行った。
- ③ We love 天神協議会 講演受託

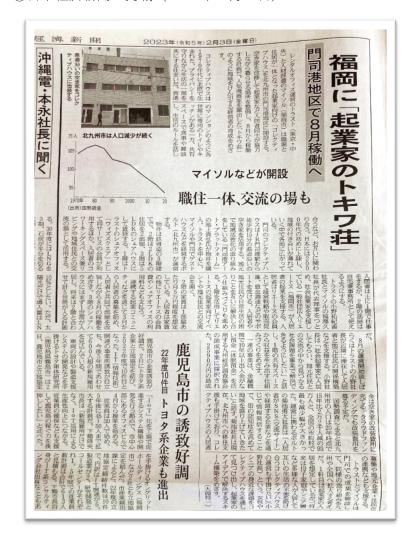
## 添付資料

活動の写真(画像データは1枚2MG以下、3~4枚程度) <コレクティブハウス>

①コレクティブハウス 物件写真(福岡県北九州市門司)



### ②日本経済新聞へ掲載(2023年2月3日)



<リエートスの活動>

①イベント:2022年11月5日

ソーシャルビジネス実践講座・高木俊介氏『社会問題の解決としての起業~精神科医と醸造業の二足のわらじから~』

&【ソーシャルグッドな文化祭】

※ 参加者 229 名



②イベント出展 (海外ビジネスフェア)

・イベント名:WAOJE Global Venture Forum 2023 in Bangkok

·開催日:2023年2月10日~11日

・場所:バンコク クイーンシリキットコンベンションセンター(QSNCC)

・出展概要:日本人スタッフがブースに常駐し、リエートスの活動をプロモーション動画の投影、支援している社会起業家のサービスや 商品の説明を来場者に対して行った。









## ④規程類の整備に関する報告

1. 事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。	
□完了  ☑整備中	
2. 整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。	
□全て公開した □一部未公開 ☑未公開 →「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日: 準備中のため、未公開。公開予定日は、2023年7月1日	
3. 変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。	
□はい <b>☑</b> いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由: 変更が無かったため	

(b) 7.	コパナンス・コンノライアンスに関する報告
1.	社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。
	<b>☑</b> はい □いいえ
	→「いいえ」を選択した場合の理由:
2.	内部通報制度は整備されていますか。
	<b>☑</b> はい □いいえ
	→「はい」の場合の設置方法(複数選択可):☑内部に窓口を設置  □外部に窓口を設置  □ JANPIA の窓口を利用
3.	利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
	<b>☑</b> はい □いいえ
	→「いいえ」を選択した場合の理由:

4. 関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか
□はい <b>☑</b> いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由:
5. コンプライアンス委員会は定期的に開催されていますか。
□はい <b>☑</b> いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由:
S. 報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。(実施済みの場合含む)
□内部監査を実施  □外部監査を実施  ☑実施する予定がない
→「実施する予定がない」を選択した場合の理由:
必要性がないため